

# 銀輪亭倶楽部

ぎんりんていくらぶ

## おもしろ自転車安全ばなし

じてんしゃあんぜん

### (低学年向き)

ていがくねんむき

# 銀輪亭倶楽部

ぎんりんていくらぶ

## 【自転車運転者講習の対象となる危険行為 1 信号無視】

(じてんしゃうんてんしゃこうしゅうのたいしょうとなるきけんこうい 1 しんごうむし)

### 1. ぼくらは、しんごうは、まもらなあかん

まもる君：はじめ君、じてんしゃにのってるひとは、しんごうむししてもへいきなんやなー。

はじめ君：そうやで。ほどうは、そんな人おおいでー。おとなのひとやけどな。

まもる君：おれな、おうだんほどうのあかしんごうでまってるやろ。そしたら、じてんしゃは、どんどんわたっていくわ。

はじめ君：そうやで。ほそいみちわたるんは、ほんま、あんぜんやからなあ。

まもる君：ええっ！ きゅうにじどうしゃがでてきたら、あぶないやんか。

はじめ君：そやから、しっかり、さゆうをみてわたるんやないか。

まもる君：はじめ君もかいな！ そんなだめじゃん。あかしんごうなんやで。

はじめ君：しんばいいらへん、いらへん。みんなでわたればこわないで。

まもる君：あほか。「しんごうむし」は、こうつういはんや。

はじめ君：ええっ？ こうつういはん？ じてんしゃでー？ なんで、こうつういはんになるん？

まもる君：そうきまったの。そやから、こうつういはんなんやで。けいさつのひとにつかまるで。もう、いっぱいつかまっとるわ。

はじめ君：へえー、しらんかったなあ。まもる君、ようしってるなあ。そんならなあ・・・けいさつのひとをみはっていたらいいんや！

まもる君：そんなあほな！ しんごう！ しんごうをみんかいや！

はじめ君：そなん。まってられへんわ。

まもる君：あのな。あんぜんは、こうつうルールをまもらなあかんのや。

はじめ君：なんで？ なんでルールをまもるの？ なんかいいいことでもあるんかいな。

まもる君：みんながルールまもるから、じこがなくなるんや。

はじめ君：そうかなー、まもる君。うーん、わかったわ。ぼくらはあかしんごう、まもらなあかん！ よっしゃ、いまから、はじめるわ。

まもる君：ほんまかいな！ ほんまに、ルールまもってな。おかんがなくで！

はじめ君：そやな、かあちゃんだいにせなあかん。ルールまもったらあんしんや。まもる君も、ルールまもりーや！

まもる君：はじめ君から、いわれとうないわ。

## 【自転車運転者講習の対象となる危険行為 3 徐行違反】

(じてんしゃうんてんしゃこうしゅうのたいしょうとなるきけんこうい 3じょこういはん)

### 2. じてんしゃは、ほこうしゃをだいにせなあかん！

はじめ君：まもる君、じてんしゃは、しゃどうをはしらなあかんでしってるか？

まもる君：はじめ君、ようしってるなあ。

はじめ君：えらいやろ。でもな、ぼくらは、ほどうをはしてもいいんやで。

まもる君：はじめ君、ようしってるなあ。

はじめ君：どうや、おれ、ほんまにえらいやろ。

まもる君：えらい、えらい、えらいわー。そいで、はじめ君はどこをはしってるねん。

はじめ君：そら、もちろん、ほどうやがな。

まもる君：ほな、きくけど。はじめ君とほこうしゃは、どっちがゆうせんなん？

はじめ君：ゆうせん？ その「ゆうせん」ってなんのことや？

まもる君：だいにせなあかんほうのことや。はじめ君は、じてんしゃにのつてるとき、あるいているひとをだいにするんかいな。

はじめ君：じてんしゃのまえをあるいているひとがいたら、ちりんちりんならして、「あぶないよ」っておしえてあげてるがな。

まもる君：それが、はじめ君のだいにすることかいな。

はじめ君：ちりんちりんならさへんで、ぶつかったらあかんやろ。そやから、おしえてあげるんや。どや、これって、だいなことやろ？

まもる君：あのな、えらそうにベルをならしたらあかんがな。ほこうしゃのほうだいなんやで。しづかにしとかんかいや！

はじめ君：でもな、ぼくらはまだちいさいから、ほどうをはしてもいいんやからな。これ、さっきいうたがな！

まもる君：それでもな、ほどうはあるくところなんや。じてんしゃはすぐとまれるスピードではしるんや。

はじめ君：だれもおらんでも、ゆっくりはしるんか？

まもる君：はやくはしたら、こうつういはんやで！ だれもみてなくてもこうつういはんや！

はじめ君：そうなんか。しらなかったな。まもる君、ようしってるなあー。

まもる君：はじめ君、ほんまに、ルールまもってな。おかんがなくで！

はじめ君：そやな、かあちゃんだいにせなあかんな。ルールまもったらあんしんや。まもる君も、ルールまもりーや。

まもる君：はじめ君から、いわれとうないわ。

## 【自転車運転者講習の対象となる危険行為 4 通行区分違反】

(じてんしゃうんてんしゃこうしゅうのたいしょうとなるきけんこうい 4つうこうくぶんいはん)

### 3. じてんしゃの、みぎがわつうこうは、あかんで！

はじめ君：まもる君、じてんしゃって、しゃどうをはしるんやな。

まもる君：そやで。そいでも、ぼくらはまだちいさいから、ほどうをはしてもいいんや。

はじめ君：そやったな。そんでな、あれな、おとなのひと、みぎがわもようはしとるでー。あれはいいんかい。

まもる君：それは、じてんしゃの、みぎがわつうこうってことになるな。

はじめ君：それにな、あれはべんりみたいやなー。

まもる君：そういうもんだいとちやうがな！ じてんしゃは、くるまとおなじつちゅうことやで！ あかんやろ！

はじめ君：ほんなら、みぎがわをはしるのは、こうつういはんやないか。

まもる君：みぎがわをはしたら、ひだりがわをはしているじてんしゃと、「がっちゃーん！」てなるわな。

はじめ君：ええっ！ それって、あぶないがな！

まもる君：あぶないのに、おとなつちゅうのは、ほんま、あかんなー！

はじめ君：それって、おとなは、こうつうルールをしらへんのとちがうか。

まもる君：いや、しとる。しとるで。しっててもはしってるんや！

はじめ君：ええっ！ そんな、あかんがな。

まもる君：まえからじてんしゃがきたら、ほどうに、にげとる。ずっこいわ！

はじめ君：そやねん。きゅうにほどうにのりあげてくるねん。スピードでてるやろ。あれ、ほんまにあぶないわ。

まもる君：ぼくらがぶつかるのは、かなわんな。

はじめ君：ほんま、やめてほしいわ。ほどうをはしても、あぶないやんか。やっぱ、じてんしゃは、ひだりがわをはしらなあかんで！

まもる君：はじめ君、ほんまに、ルールまもってな。おかんがなくで！

はじめ君：これは、おれとちやうで、おとなのひとたち。ほんま、たのむでー！

まもる君：これはしつれいしやした。

はじめ君：おとなのひとたち、ほんまに、ルールまもってな。こどもがなくで！

まもる君：よういうたな。はじめ君、えらい！

はじめ君：そやで。おとなのひとたち、わかったな。ルールまもったらあんしんや。みんなルールまもりーや。

まもる君：そうや！ でも、これを、はじめ君から、いわれとうないやろな。

## 【銀輪亭倶楽部が提案する自転車の安全な乗り方 角の曲がり方】

(じぎんりんていくらぶがていあんするじてんしゃのあんぜんなのりかた かどのまがりかた)

### 4. かどは、ひだりがわをまわってや

はじめ君：まもる君、このまえ、あそこのみちをはしってたとき、ひやっとしたで。

まもる君：どこのみちや？

はじめ君：ほそいみちでな。かどにいえがあるので、むこうがみえへんのよ。

まもる君：ほそいみちは、そないなところがよくあるな。

はじめ君：そいでな、かどをまがったら、めのまえに、じてんしゃがいたんよ。

まもる君：あぶなかったなあ。

はじめ君：なんで、だれもおっていないのに、そこにじてんしゃがおるねんとおもったわ。

まもる君：それな、ときどきあるやろ。あれはな、ときどきはおこるんよ。

はじめ君：おかあさんが、「か・く・り・つ」っていったな。

まもる君：なに？ その「かくりつ」って。

はじめ君：なんかいもおってると、ときどきは、じてんしゃがむこうがわにいるねん。そういうことや。

まもる君：きもちわるいな。ときどきむこうにいるんか。いいこときいたわ。

はじめ君：そないに、かんしんしてくれた？ おれ、えらいやろ。

まもる君：えらいわ。そやけど、それあぶないから、おれはきをつけてるで。

はじめ君：どうやって？

まもる君：かどは、とくにひだりがわをおおまわりではしるんや。そしたら、ぶつかれへん。

はじめ君：おおまわり？ どういうことなん？

まもる君：はじめ君は、かどをみぎにぎりぎりでもわったやろ。それがあぶないんよ。かどをまわったら、まえがみえとれへん。

はじめ君：そうやな。

まもる君：かどをみぎにまわるときな、むこうからくるじてんしゃやほこうしゃにきをつけるんや。だから、ぜったいひだりがわをおおきくまわるようにせなあかん。

はじめ君：むずかしいな。

まもる君：むずかしいけどなー。まあ、はじめ君にはむりやろな。

はじめ君：そんなことはないやろ。がんばってみるわ。いまからはじめるわ。

まもる君：よっしゃ、そしたら、ぶつかる「かくりつ」はなくなるで。

はじめ君：おおまわりしたら、あんしんやな。おかあさんにもおしえたるわ。

## 【銀輪亭倶楽部が提案する自転車の点検と安全 タイヤの空気とブレーキ】

(じぎんりんていくらぶがていあんするじてんしゃのてんけんとあんぜん タイヤのくうきとブレーキ)

### 5. じてんしゃのてんけんとあんぜん

はじめ君：まこと君、このまえな、じてんしゃやさんにいったら、「くうきがたれへん」っていわれてしもた。おれ、ぜんぜんきにしてなかったわ。

まもる君：そうなんか。おれはじてんしゃをかったときに、おっちゃんからおしえてもろたわ。

はじめ君：どんなことおしえてもらったん。

まもる君：くうきがいっぱいはいっているほうが、はしりやすいつてな。

はじめ君：おれ、ぜんぜんはいつてなかったわ。

まもる君：それでも、はしれるからやろ。

はじめ君：あれって、ぜんぜんもんだいあれへんで。

まもる君：きがついていないんよ。くうきをいれたらはしりやすくなったやろ。

はじめ君：そうや。そうやった。

まもる君：うごきやすくなるから、そのほうがあんぜんなんやで。

はじめ君：そうやねん。ハンドル、まわしにくかったんよ。

まもる君：くうきをいれたら、まわしやすくなったやろ。

はじめ君：おれ、きゅうにじてんしゃがのりやすくなったで。たのしいで。

まもる君：それにな、スピードもでやすくなるわな。

はじめ君：そうや、みんなとはしるとき、おそいねん。あるくほうがましや。

まもる君：そんなことないやろ！ それに、だいじなのは、ブレーキやんか。

はじめ君：おれ、ブレーキより、あしでとめるのうまいんやで。

まもる君：あぶなあ！ あぶないなあ！ ブレーキきかへんのか？

はじめ君：ずっとまえからや。べつにこまって一へんで。

まもる君：それはあかんがな。こわいことしとるなあ。

はじめ君：あかんかなー？

まもる君：あかんよ！ ぶつかりそうなときに、すぐにとまれへんかったら、どないすんねん。ほんまに、ブレーキはだいじやで！

はじめ君：そや、それにあかしんごうのときも、すぐとまらんとあかんのやで。

まもる君：ずこっ！ はじめ君。ほんまは、ようわかっとるがな。

はじめ君：うん、わかっとる！ タイヤのくうきとブレーキがだいじなんやで。

まもる君：そうや、じぶんで、じてんしゃのてんけんしときや。

はじめ君：よっしゃ、いまからはじめるわ。また、じてんしゃやさんにいくわ。

まもる君：ずこっ！ なんやねんそれっ！ まあ、ええか。がんばりや。

はじめ君：てんけんしたら、あんしんやな。おかあさんにもおしえたるわ。

無断転載を禁止します

Copyright 銀輪亭倶楽部 SINCE 2014.12

お問い合わせ：銀輪亭

豊中市本町5-8-60 電話06-6854-4543